

睦月俳句・短歌集

城辺俳句会

桐一葉輪廻転生亦一葉

冬来る朝の散歩の咳一つ

独居の部屋にコスモス活けてみる

外灯や海へ突き刺す今朝の冬

はらからが戻り鱈を待ちあぐむ

捨て切れぬ過去を背負いて秋夕陽

道しるべ無き海峡を鳥渡る

九州をのぞむ岬端石路ざかり

城辺川柳会

「癒す」

カゴの鳥癒しの森を恋しがる

癒されたベットの介護惜しむまい

病室でいい匂出来ぬが気を癒す

里帰り昔の言葉に癒される

松本 種夫

山田 静恵

宮田志賀子

加納 幸子

大浜 紀子

倉田美津枝

出口 恵子

大和田いそ子

皆通る道だと嫁に癒される

説法に心癒され舟をこぐ

ふところの深さに人は癒される

オカリナの癒しの曲に聴きほれる

癒し系チビツ子踊るフラダンス

病む人に癒しの言葉見当らぬ

突っぱった私を癒す鱧雲

そつと出す手のぬくもりに癒される

新しくの葉短歌会(なずな)

あの山には桜がないと病室より妹言へり最後の景色

高校生やとつておねり出したりと部落の長はさびし気に言ふ

足もとの覚束無き我に駆け寄りてわがごみ袋君は下げゆく

庭石に張り付きし葛はそのままに周囲の草をていねいに引く

「二円で赤ちゃん一人救えます」かわい箱に一円募金す

幼子の頭ほどなる晩柑を車の窓に友の差し出す

栄華

能子

トクエ

拡

玉子

あき子

百代

撫子

吉田 信保

藤森多摩子

松比良スミ子

高橋千代子

宮下喜久子

河上 明美

はじめまして。赤ちゃん。

11月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
城辺甲	山本海	優樹
御荘和口	山本陸	和義
御荘平山	小川穂	博之
城辺甲	松本銀	翔太
久良城	竹田杏	祐二
御荘平城	山本朔	樹二
城辺甲	菊地瑠	三旭
蓮乗寺川	大瀬良	蓮も
中	宮崎	も

ご冥福をお祈りします。

11月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
深浦宮	本モ	92歳
城辺甲	須賀郁	73歳
福浦川	崎慶	77歳
城辺甲	清藤	77歳
城辺甲	栗林	71歳
網代	麥田	88歳
岩水山	坂本	52歳
魚神	廣濱	88歳
深浦	大野	104歳
僧都	柏山	99歳
城辺甲	西田	33歳
広見	大西	92歳
岩水	寺岡	79歳
緑乙	金繁	81歳
城辺乙	浦川	83歳
家串	前田	96歳
緑甲	増田	102歳
久良	本多	87歳
深浦	岡野	86歳
御荘長月	緒方	91歳
柏山	山崎	98歳
一本松	太田	68歳
久良	川村	76歳
福浦	清水	90歳
城辺乙	猪崎	81歳
大成川	中田	76歳
久本	家松	76歳
一本	小松	78歳
正久	木多	79歳
須ノ	川黒	77歳
赤高	水福	105歳
船越	畑清	94歳
	畔地	80歳
		75歳

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。